

仕様書

地方独立行政法人
栃木県立がんセンター

品名	超音波診断装置
数量	機器本体内訳 ・電子コンベックス探触子(腹部用) 一式 ・電子コンベックス探触子(経膈用) 一式 ・白黒プリンタ 一式 ・バーコードリーダー 一式 ・既設システム接続対応 一式
設置期限	(地独) 栃木県立がんセンター 本館1階婦人科外来診察室
納入期限	2021年3月31日

構成内容

1. 性能・機能については以下の要件を満たすこと。

超音波診断装置は以下の要件を満たしていること。

- 1-1 4本以上の電子系探触子を同時に装着し、操作タッチパネルで切り替えて使用できること。
- 1-2 超音波送信は、プログラマブル送信波形での送信が可能であること。
- 1-3 ハーモニック送受信方式に対応していること。
- 1-4 動作モードは、Bモード、Mモード、パルスドプラ (PW)、カラードプラ、パワードプラ、eFLOWモードの機能を有すること。
- 1-5 画像の表示機能について、診断深度は、0.75～40 cmの範囲を満たし、2 cm以下毎で設定できること。
- 1-6 画像をフリーズした後でも画像ズームが可能であること。
- 1-7 Bモードゲイン、タイムゲインコントロール、ラテラルゲインコントロールに関して自動調整機能を有すること。
- 1-8 組織の硬さをリアルタイムに組織弾性画像として表示する機能を有すること。
- 1-9 組織弾性表示機能において、ひずみ平均値の時間変化をリアルタイムでグラフ表示可能なこと。
- 1-10 パルスドプラ血流表示機能について、フリーズ後にベースラインシフトの変更が可能であることと。
- 1-11 パルスドプラ血流表示機能について、カラードプラ情報から補正角度を自動設定する機能を有すること。
- 1-12 パルスドプラ血流表示機能について、流速レンジ、ベースライン、パルスドプラゲイン、サンプルゲート位置、アングル補正を自動調整する機能を有すること。
- 1-13 パルスドプラ血流表示機能について、2つの異なるサンプルポイントのドプラスペクトラムを同時に表示する機能を有すること。
- 1-14 カラードプラ血流表示機能について、カラー極性反転が可能であること。
- 1-15 カラードプラ血流表示機能について、カラーコーディングの変更が15種類以上可能であることと。
- 1-16 計測機能について、距離・面積・周囲長の計測が可能であること。
- 1-17 計測機能について、計測結果を表示できるレポート機能を有すること。
- 1-18 計測機能について、計測結果表示のフォントサイズの切替が可能であること。
- 1-19 観測用モニタは、21.5型以上のLCDモニタであること。
- 1-20 観測用モニタは、チルト・左右旋回が可能であること。
- 1-21 操作パネルの高さ調整と観測用モニタの旋回が同時に可能であること。
- 1-22 100種類以上のプリセット機能およびユーザー登録機能を有すること。

- 1-23 画像調整に関するパラメーターを1プリセットあたり4パターン以上登録可能であること。
また検査中にタッチパネルで切り替え可能であること。
- 1-24 装置外形寸法は横幅54 cm以下、奥行き75 cm以下、高さ127 cm以下の設計であること。
- 1-25 10インチ以上のカラーTFT液晶タッチパネルを搭載し、探触子切替、画像調整、計測機能が操作できること。
- 1-26 取扱説明書(日本語)を装置上で閲覧可能であること。
- 1-27 超音波診断装置本体HDDへDICOM形式での画像保存が可能なこと。
- 1-28 超音波診断装置本体HDDからUSBメモリへの画像書き込みが可能で、静止画はDICOM, TIFF, BMP, JPEG形式、動画はDICOM, AVI, WMV, MP4形式を選択できること。
- 1-29 超音波診断装置本体HDDへの動画保存は180秒以上可能であること。
- 1-30 複数の画像保存先とプリンタに対し、ワンボタンで静止画の同時出力が可能であること。
- 1-31 DICOM形式の画像転送が可能であること。
- 1-32 電子コンベックス探触子(腹部用)については、1.0MHz～5.0MHzの範囲を満たす周波数帯域を使用する機能を有すること。
- 1-33 電子コンベックス探触子(腹部用)については、視野角70°以上であること。
- 1-34 電子コンベックス探触子(腹部用)については、2つの異なるサンプルポイントのドブラスペクトラムを同時に表示する機能が使用可能であること。
- 1-35 電子コンベックス探触子(腹部用)については、組織の硬さをリアルタイムに組織弾性画像として表示する機能に対応していること。
- 1-36 電子コンベックス探触子(経膈用)については、2.0MHz～10.0MHzの範囲を満たす周波数帯域を使用する機能を有すること。
- 1-37 電子コンベックス探触子(経膈用)については、視野角200°以上であること。
- 1-38 電子コンベックス探触子(経膈用)については、組織の硬さをリアルタイムに組織弾性画像として表示する機能に対応していること。
- 1-39 白黒プリンタについては、階調数は256階調以上であること。
- 1-40 白黒プリンタについては、入力信号はUSB接続によるデジタル信号で行われること。
- 1-41 バーコードリーダについては、超音波診断装置本体に接続し被検者情報ID番号の読取りが可能であること。
- 1-42 既設システム接続対応については、超音波診断装置本体から既設の富士フイルム医療ソリューションズ株式会社製の画像サーバへ画像データStorage連係対応が可能であること。

2. 搬入、設置工事(建築工事、電源工事、空調工事、給排水衛生設備工事、消防設備工事、配管配線等を含む。以下同じ。)、院内ネットワークとの接続、調整、稼働テストについては以下の要件を満たしていること。

- 2-1 納入期限までに購入物品が病院業務に使用できるよう搬入、設置工事、院内ネットワークとの接続(設定含む)、調整、稼働テスト(以下「搬入等」という)を行うこと。
- 2-2 搬入等の実施にあたっては当センター職員とあらかじめ打ち合わせの上実施すること。併せて、設置工事を実施する場合は、「設置工事等調書」を提出すること。
- 2-3 搬入等の期間中、これらの作業に起因して病院運営業務に支障が出ないように必要な措置を講ずること。
- 2-4 装置が震度5以下では転倒しないよう必要な措置を講ずること。
- 2-5 設置工事を実施した場合は、搬入等完了後速やかに装置配置図、設置写真のほか、設置工事に係る完成図書(建築図面、電気配線図、設備設置図、配管配線図等)を提出すること。
- 2-6 万が一、設置工事において追加費用が発生した場合は落札業者で対応すること。

3. 保証及び保守体制等については以下の要件を満たしていること。

- 3-1 購入物品の障害対応については、当センター職員からの連絡を受信後2時間以内に次のいずれかの対応を行う体制が整っていること。
 - 3-1-1 修理を開始すること。
 - 3-1-2 修理担当者の来所日時を当センター職員と調整し確認すること。
 - 3-1-3 故障品の修理をメーカーの工場等で行う場合、工場等への移送の手配をすること。
- 3-2 社会通念上一般的に行われている保証(購入物品の稼動に不具合が発生した場合の調整・清掃・注油・部品交換の実施、定期的な保守の実施及びシステムソフトのバージョンアップの実施など)を購入物品の検査に合格した日から1年間は無償で行うものとする。
- 3-3 購入物品に障害が発生した旨当センターから通知があった時は速やかに技術員を派遣するなど最善の手段で対応すること。当該対応については上記3. 3-2. の保証期間中は無償で行うこと(保証期間経過後は有償となることを妨げない)。
- 3-4 各購入物品から見やすい位置に障害対応担当者の連絡先を掲示すること。

4. 教育体制については以下の要件を満たしていること。

- 4-1 当センター職員が操作法や保守管理方法を習得できるよう助言、指導を行うこと。
- 4-2 医療法施行規則に基づき、購入物品が当センターにおいて使用した経験のない医療機器である場合は、当該医療機器を使用する予定の者に対する研修を行い、その実施内容について記録し、提出すること。

5. その他

- 5-1 購入物品のうち医療器具に関しては、入札期日まで薬事法に定められている製造等の承認を得ていること。
- 5-2 更新対象機器については無償で引き取ること。
- 5-3 本仕様書において「特定銘柄もしくは同等品」という表現を使用している場合、当該銘柄は当センターが求める技術要件に合致することが判明している銘柄である。当該銘柄は推奨されるものではないが銘柄を指定するものではない。ただし、同等品を納品する場合には、当センターが求める技術要件に合致するか十分検証の上、当センター職員から同等品であることについての承認を得た上で納品すること。
- 5-4 付属品の納品や設置工事がある場合は、付属品や設置工事ごとに「名称」「規格」「数量」「定価」「契約価格に対応する内訳金額」がわかる書類を提出すること。
- 5-5 本仕様書に記載のない事項については当センター職員と協議の上、実施すること。

以上